

# ■ 総合資料館だより

2011. 1. 1 No. 166

# 百人一首 一お正月の遊び一



持統天皇と天智天皇



お正月の遊びとして有名な百人一首は、最近ではゲーム機のソフトに使われたり、嵐山には時雨殿という施設もあり、大変親しまれている古典のひとつです。

百人一首は正確には小倉百人一首といい、鎌倉時代の初めに藤原定家が宇都宮蓮生の依頼によって、万葉集から新古今集までの時代の歌人百人の和歌を一首ずつ集めて、別荘の障子にはった色紙が元と言われています。それがカルタになったのは江戸時代で、一般にも広く口ずさまれるようになりました。

ここに紹介したのはカルタではありませんが、江戸時代中期に刊行された書物で、その和歌と作者を想像 した肖像を描いています。最近はお正月に百人一首のカルタをすることが少なくなりましたが、しばし百人 一首を通じて古典の世界に遊んでみてはいかがでしょうか。

上の図は当館所蔵の貴重書『百人一首〔像賛〕』の一部です。この資料は京都府立総合資料館ホームページの貴重書データベースでご覧いただけます。

目	百人一首 一お正月の遊び――――――――――――――――――――――――――――――――――――	2 3
	「東寺百合文書」第8巻を刊行…   平成22年度歴史資料カレッジ(後期分)のご案内…	5
次	最近の収集資料から (平成22年9月~11月) 展覧会に多数のご来場ありがとうございました 友の会事務局から 日誌 利用案内	9

### 平成23年度知事年頭あいさつ

### 国民文化祭で伝えよう、京都のこころ

### 京都府知事 山 田 啓 二

府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年の春、多くの府民の皆様からご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくこととなりました。皆様からいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

振り返りますと、昨年は、国内外で大きな事件が起きる中、急速に進んだ円高などにより、厳しい経済・雇用情勢が続き、決して明るい年ではありませんでした。しかも、これから私たちは、経験したことのない高齢社会や、中国の急速な発展などの国際化に直面していくだけに、多くの皆様が日本はどうなるのだろうという、将来に対して漠然とした不安を覚えているのではないかと思います。

しかし、こうした時代だからこそ京都の価値が輝きます。京都府には素晴らしい人の力があります。伝統と文化の蓄積があります。力を合わせて難局に向かう「こころ」があります。どの地域にも負けないものを私たちは持っています。それだけに京都府の役割も重要です。時代や社会情勢の激しい変化に的確に対応し、京都の主役である府民の皆様がその力を十分に発揮できるよう、私たちは必要な環境を整えなくてはなりません。そのために、府政運営の基本となる条例や計画からなる「明日の京都」を昨年末に策定いたしました。ぜひ一度目を通してください。「明日の京都」を踏まえ「だれもがしあわせを実感できる希望の京都」の姿を府民の皆様と共有し、新しい時代に向かってともに歩んでいきたいと思っております。

そして「明日の京都」のスタートに当たる本年は、京都の力の源泉である「ほんまもんの文化」をさらに高めるため「京都文化年」とし、10月の「第26回国民文化祭・京都2011」をメインにさまざまな催しを企画いたしました。「国民文化祭」・・・聞き慣れない言葉かもしれませんが、京都に全国から文化を愛する人たちが集まり、各地で交流しながら、日頃の成果や実力を披露する国内最大の文化祭典であり、音楽、舞踊、演劇、美術、文芸などの芸術から伝統文化や生活文化など本当に多くの催しが、期間中、府内各地で次々と繰り広げられます。

京都の国民文化祭のテーマは「こころを整える~文化発心」です。私たちはこの殺伐とした時代に、何よりも、こころを大切にする京都の文化が次の世代を担う若者に受け継がれていくことを願っています。そのためにも、まず大人が国民文化祭に関心を持って参加していただくことを心から願っています。

ぜひ新しい年を京都が、文化という先人たちによって培われてきた私たちの未来を示す「灯り」によって、さらに輝ける年にしていきましょう。京都から全国へ、そして世界へ「京都のこころ」を発信し、希望の持てる「明日の京都」へとつなげていきましょう。

この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

### 歴史資料課の窓から

### 古文書つれづれ **久美浜代官所の正月**

今回は、丹後国熊野郡久美浜村(写真1、京 丹後市久美浜町)にありました久美浜代官所の 正月と村の様子を、久美浜村の庄屋で、代官所 と村々を中継する仕事を行う郡中代の記録(『久 美浜町史資料編』)等から御紹介します。

北近畿タンゴ鉄道の久美浜駅をおりて、北へ 徒歩10分、久美浜湾が見えてきます。西へ行く と久美浜小学校があります。ここに、享保20年 (1735) に設置され、維新まで133年続いた代官 所がありました。代官はじめ手代など役人が約 10人いて、丹後国・但馬国(兵庫県)・美作国 (一時期、岡山県)の江戸幕府が直接に管理す る領地約7万石(最大時)、約270の村々を担当 し、年貢の収納などを行っていました。

さて正月です。最後の代官宮崎達次郎の元治 2年(1865)のときです。当時の規則によれば、 代官所の御用始(仕事始)は7日で、それ以前の 元日~6日、以後の8~17日まで仕事は休みです が、新年の祝賀行事は行われたようです。

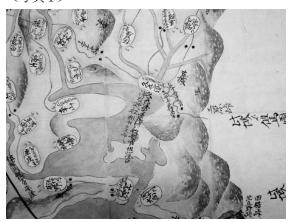
元日には、郡中代をつとめる山本甚左衛門を はじめ村の有力者で御目見の者6人が、裃をつ けて代官に居間でお目通りしてお祝いの扇子料 を献上しています。その後、彼らは手代の宿舎で ある長屋にまわり、酒、料理を頂戴し、2日には 手代代表格の堀江の宿舎の宴会に出かけていま す。3日には熊野郡の神主、庄屋56人が年始の 挨拶をし、御屠蘇をいただいています。4日には 寺院と湯嶋村(城崎温泉)の代表が、5日には丹 後国の竹野・中・与佐(謝)・加佐郡の組合惣代 等19人が、6日には但馬国の組合惣代が、次々 に年始の挨拶にやってきています。領地の村々 は37ほどの組合に編成されますが、組合惣代は その代表です。7日は代官所の御用始で先の御 目見が出席しています。また、この年最初となる 代官所から村々への通達である定例の「初御廻 状 | (写真2は安政7年のもの)が出されます。

内容は主に法令の遵守、年貢等にかかわるものです。8日以降はまた休みに入りますが、代官の太力宮(神谷神社)等への参詣がありました。

新年の祝賀に、東は現在の福知山市大江町、 西は兵庫県美方郡新温泉町の範囲から多くの人 達がやってきています。その人達は、18ほどあっ たそれぞれ指定された郷宿という宿に宿泊しま す。江戸時代の久美浜村は宿等が建ち並ぶ交通 の要所で行政の町といってよいでしょう。代官 所の正月は休みながら、年始の挨拶の人々で賑 わっていたようです。

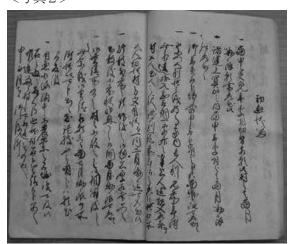
(歴史資料課 山田 洋一)

### <写真1>



丹後国絵図久美浜部分

### <写真2>



初御廻状の写(岡田平左衛門家文書内御用留)

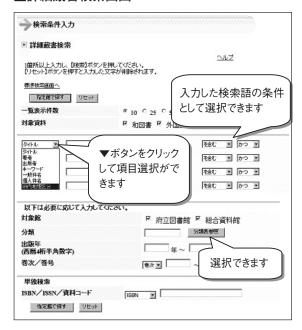
#### 文献課の窓から

### 蔵書検索端末が変わりました

当館の蔵書検索端末OPACが変わりましたので、検索方法についてご説明します。

当館ホームページの図書検索でもご覧になれます。 (http://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/) ※府立図書館の蔵書も検索できます。

#### ■詳細蔵書検索画面



- ①一覧表示件数…選択します。(初期値は10)
- ②対象資料…不要な図をはずします。
- ③タイトルや著者等を各検索欄に入力します。
- ※漢字でもヨミ(かな又はカナ)でも検索できます。
- ※▼ボタンをクリックして、タイトル、著者、出版者、キーワード、一般件名、個人件名、府内地理区分の7項目から選択できます。

複数の項目を組み合わせても検索できます。

【一般件名/個人件名】内容・主題を表す言葉。 書名に含まれない言葉からの検索に有効。備え 付けの『基本件名標目表』をご参照下さい。 ※京都関係の資料は「京ことば」「舞妓」「清水焼」 個別団体名など独自の件名を付与しています。 ※件名が付与されていない資料もあります。

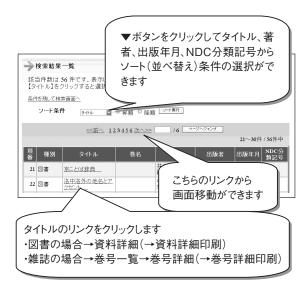
【府内地理区分】京都府内の地域を英数字で分類したもの。所蔵が多い地誌や統計等を、地域を指定して絞り込めます。ヘルプ画面の「府内地理区分一覧表」をご参照下さい。OPACの横にも

#### 一覧表を備え付けています。

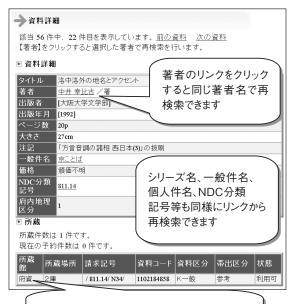
- ④対象館、分類、出版年で絞り込みができます。
- ・対象館…当館の所蔵を探す場合は府立図書館 の図をはずします。ただし、同じ図書を所蔵し ている場合は両館とも所蔵が表示されます。
- ・分類…主題を数字で表した分類。分類表参照 をクリックして選択できます。または備え付け の『日本十進分類法』をご参照ください。
- ・出版年…「西暦+月」または西暦を入力します。
- ⑤単独検索…ISBN等で特定の図書を探せます。
- **⑥指定館で探す**をクリックすると検索します。

#### ■検索結果について

1 検索結果一覧画面

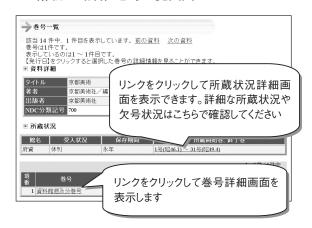


### 2 (図書の場合) 資料詳細画面

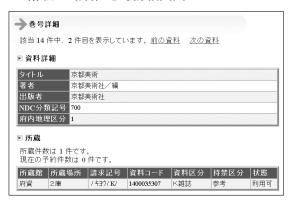


所蔵の状況を確認します。所蔵館が「府資」と なっているのが当館所蔵資料です

#### 2 (雑誌の場合) 巻号一覧画面



#### 3 (雑誌の場合) 巻号詳細画面



- ・図書は<u>資料詳細印刷</u>、雑誌は<u>巻号詳細印刷</u>ボ**タン**をクリックしてレシートを印刷できます。
- ・レシートをカウンターへお持ちください。当館 所蔵の図書を閲覧できます。
- ※レシートの詳細については、備え付けの説明 書をご覧ください。
- ※和装本や外国語図書等、一部OPACで検索できない資料もあります。

これらはカード目録(著者・書名、分類)で調べることができます。

### ■標準蔵書検索画面

新たに追加された簡易な検索画面です。

検索条件入力						
▶ 標準蔵書検索						
	<u> </u>					
1箇所以上入力し、【検索】ボタンを押してください。 【リセット】ボタンを押すと入力した・文字が削除されます。						
より詳細な検索条件で検	意索したい方は、 <u>詳細蔵書検索</u> を利用してください。					
全館で探す						
タイトル						
著者						
一覧表示件数	○ 10 ○ 25 ○ 50 ○ 100					
全館で探す リセット						

## 「東寺百合文書」第8巻を刊行

当館では、所蔵している国宝東寺百合文書の 翻刻出版事業を行っています。このたび、第8巻 を刊行しましたので、概要を紹介します。

翻刻は、文書を納めている箱(「イ函」、「ロ函」、「い函」、「ろ函」のように呼ばれる)ごとに、片仮名の箱をイ・ロ・ハ…の順に進めています。この巻には「二函」の112点と、「ホ函」の103点、「ト函」の75点を収めました(「へ函」は箱のみで、文書はありません)。

時期的には、平安時代の長保4年(1002)から 室町時代の弘治3年(1557)までのものを含みま す。

ニ函には綸旨・令旨・御教書等の封紙(封を するための包み紙)が数多く含まれます。ホ函 には丹波国大山荘(現在の兵庫県篠山市)の成立を記した丹波国司庁宣をはじめ、丹後国吉囲荘(現在の京都府舞鶴市)などの荘園に関係するもの、足利直義裁許状など室町幕府の発給に関するものなどが含まれます。ト函には山城国珍皇寺領田畠条里坪付案をはじめ、尾張国大成荘(現在の愛知県愛西市)の検注目録など、土地に関する文書が多くあります。

### 《第8巻の概要》

書名 「東寺百合文書 八」

内容 二函112点、ホ函103点、ト函75点

規格 A5判

頁数 448頁

定価 9.500円 (本体価格)

発行者 (株) 思文閣出版

発行日 平成22年10月1日

### 平成22年度歴史資料カレッジ(後期分)のご案内

当館では、平成21年度から古文書、行政文書、写真など幅広い分野の館蔵資料を使用して京都の歴史に関する講義を行う「歴史資料カレッジ」を開催しております。前期分には多数の方々にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

後期分の要項は下記のとおりです。ふるってご参加いただきますようご案内申しあげます。

### 平成22年度 歴史資料カレッジ(後期分)予定表

	4	平成23年3月3日(木)		を読む 一旗本天野氏上方代 の文書から― (2)」	島津 良子 (奈良女子大学講師)		
講義予定	5	平成23年3月10日(木)		が建てたもの ・学校・施設—」	福島 幸宏 (総合資料館職員)		
	6 平成23年3月17	平成23年3月17日(木)	「東寺百合文書にみる京都の諸断面」		池田 好信 (総合資料館職員)		
講義時間	いずれも14:00~16:00		定 員	200名			
会 場	京都府立大学本館 合同講義棟3階 第3講義室(京都市左京区下鴨半木町)						

### ≪申込方法・申込先・受講料・問い合わせ先≫

### ○申込方法

ハガキ・FAX・メールのいずれかに①住所②氏名(ふりがな)③電話番号をご記入のうえ、2月7日 (月)から2月24日(木)[消印有効]の受付期間中に下記の申込先までご応募下さい。一講座のみのお申し込みも受け付けております。なお、電話でのお申し込みは受け付けておりません。ご応募は先着順に受付け、定員を超えて受講していただけない方のみご連絡いたします。

#### ○申込先

- ・ハガキ 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-4 京都府立総合資料館庶務課
- · FAX 075-791-9466
- ・メール shiryokan-shomu@pref.kyoto.lg.jp
- ○受講料 無 料
- ○問い合わせ先 京都府立総合資料館庶務課

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-4 (TEL.075-723-4831)

会場には駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用ください。特に事情がある方はご連絡ください。



(国宝 東寺百合文書より)



(旧一号書庫写真資料より)

### ◇◇ 最近の収集資料から(平成22年9月~11月) ◇◇



### ◆図書資料

#### <京都>

**大谷光瑞とアジア** 知られざるアジア主義者の 軌跡 柴田幹夫編 勉誠出版 2010 3,580,13p

中世京都闇と陰の世相史年表 小高恭編 岩田 書院 2010 3.503p

京都写真館 なつかしの昭和20年~40年代 白 幡洋三郎監修 淡交社 2010 255p

北稲八間区史 区史編集委員会編 北稲八間 区 2010 106p 寄贈

北垣国道日記「塵海 | 北垣国道「著] 塵海 研究会編 思文閣出版 2010 4,610,29p

京都の流儀 人生と仕事を豊かにする知恵 八 幡和郎著 CDI著 PHP研究所 2010 277p

稿本神陵史 大学予科篇 三高記念室編 三高 自昭会 2010 17.214p (神陵文庫 別冊) 寄 贈

宮司が語る京都の魅力 日本人の心の源流を探 る 中川久公著 PHP研究所 2010 206p

大江山草木誌 日本の鬼の交流博物館ほか編 刊 2010 242p 寄贈

**洛和会音羽病院開設30周年記念誌** 洛和会音羽 病院開設30周年記念誌編集委員会編 洛和会音 羽病院 2010 88p

通学路 京都府 横浪修写真 プランクトン 2010 16p

町家の京言葉 明治三〇年代生まれ話者によ る 分類語彙篇 寺島浩子著 武蔵野書院 2010 17,492p 寄贈

### <人文>

内裏式 「藤原冬嗣ほか編 〕 八木書店 2010 1冊 (尊経閣善本影印集成 46)

**地域経済総覧** 2011 東洋経済新報社 2010 785p (Data Bank SERIES 2)

ジェトロ世界貿易投資報告 2010年版 ジェト 口編刊 2010 7.453p

和本入門 続 江戸の本屋と本づくり 橋口侯 之介著 平凡社 2007 269p

触発する図書館 空間が創造力を育てる 大串 夏身·鳴海雅人著 青弓社 2010 141p

新現代図書館学講座 5 情報サービス論 新 訂 東京書籍 2010 214p

満洲紳士録の研究 小峰和夫著 吉川弘文館 2010 7,330,25p

伊勢斎宮の祭祀と制度 榎村寛之著 塙書房 2010 6,273,14p

寺社造営勧進本願職の研究 豊島修・木場明志 編 清文堂出版 2010 3,391p

発掘調査のてびき 集落遺跡発掘編・整理・報告 書編 文化庁・奈良文化財研究所編刊 2010 2冊 寄贈

細川家文書 中世編 熊本大学文学部附属永 青文庫研究センター編 吉川弘文館 2010 14,250,17p (永青文庫叢書)

**新撰年中行事** 「藤原行成著]·西本昌弘編 八木書店 2010 1冊

奈良朝人物列伝 『続日本紀』 薨卒伝の検討 林陸朗著 思文閣出版 2010 8,457p

**鎌倉幕府守護の基礎的研究** 論考編・国別考証 編 伊藤邦彦著 岩田書院 2010 2 冊

幕末維新政治史の研究 日本近代国家の生成に ついて 井上勝生著 塙書房 2009 8,492,18p

**風流踊とその展開** 植木行宣著 岩田書院 2010 487p

**江戸の絵本** 画像とテキストの綾なせる世界 鈴木淳・浅野秀剛編 八木書店 2010 4,504,33p

長谷川等伯 真にそれぞれの様を写すべし 宮島 新一著 ミネルヴァ書房 2003 248,13p

**紫 紫草から貝紫まで** 竹内淳子/著 法政大学 出版局 2009 7,316p

ヤマザキマザック美術館作品選 ヤマザキマ ザック美術館準備室編集 ヤマザキマザック美 術館 2010 94p 寄贈

ボストン美術館展 西洋絵画の巨匠たち 朝日新聞社企画事業本部文化事業部編 朝日新聞社 2010 209p 寄贈

京都清宗根付館木下宗昭コレクション ロバート・O.キンゼイほか監修 京都清宗根付館 2009 189p 寄贈

### <官庁>

**経済財政白書** 平成22年版 内閣府編 日経印刷 2010 3,472,8p

**土地白書** 平成22年版 国土交通省編 勝美印刷 2010 243p

**小売物価統計調査年報** 平成21年 総務省統計 局統計調査部経済統計課編刊 2010 36,752p 寄贈

全国世論調査の現況 平成21年版 内閣府大臣 官房政府広報室編刊 2010 636p 寄贈

**労働力調査年報** 平成21年 総務省統計局編 刊 2010 797p 寄贈 日本の水資源 平成22年版 国土交通省土地・ 水資源局水資源部編 海風社 2010 12,281p

**京都府勢一覧** 昭和13年版 京都府總務部統計 課[編]刊 [1938] 1枚

**京都府ってこんなところ** 京都府広報課編刊 2010 16p

**府税のしおり** 平成22年度 京都府総務部税務 課編刊 2010 65p

「生き方探究・チャレンジ体験」推進事業 10 年の歩み 京都市教育委員会[編]刊 2010 50p 寄贈

京都市歴史的風致維持向上計画 京都市都市 計画局都市景観部景観政策課[編]刊 2009 369,50p

**衛生統計年報** 1962 京都市北保健所[編] 刊 1963 86p

**井手町統計書** 平成21年版 京都府綴喜郡井手町役場企画財政課編刊 2009 60p 寄贈

障害福祉サービスの手引き まいづる版 舞鶴市身体障害者福祉センター・舞鶴市障害者生活支援センター [編] 舞鶴市 [2009] 55p 寄贈

京丹後市人権教育·啓発推進計画 京丹後市人権教育·啓発推進本部 [編]刊 2009 54p 寄贈

### ■文書資料(新しく公開する資料)

宮本守三家文書・乙 綴喜郡井手町で質屋を家業としながら庄屋・綴喜郡長など地域の指導的役割を担ってきた宮本家に伝来した資料の第2次分。宮本家は、教育者として、実業家としても色々な事業に関わっており、山城地域にかかわる幅広い内容の資料群である。天保の飢饉や嘉永の飢饉の際の粥施行(炊出し)に関する資料、質屋株再興関係資料、地域の村々との相論関係書類、幕末会津藩関係文書、藤堂藩・紀伊藩の貸付関係資料、地租改正関係資料、土地の売券・借用証文、小室信介葬送等関係資料ほか。寛永19(1642)年~昭和期。3664点。寄贈。

中村家文書 地下官人(今出川家(菊亭家)の 侍)の中村家に伝来した資料。幕末の当主中村 政房は勤王の志厚く、文久3(1863)年の七卿落 事件の時には公卿らに同行しており、宮内大臣 土方久元(元土佐藩士、七卿落ちに同行)等と 交流があったと推測される。その縁からか資料 の中には土方の大正2(1913)年の「七卿五十年 祭」を記念した書が含まれる。そのほか維新後 の地下官人の処遇や絆等を示す書状や、中村氏 ほか家族の肖像写真、風景・祭りを撮った写真 アルバム、明治17(1884)年の湿版写真がある。 明治5(1872)年~大正2年。63点。寄贈。

平井氏旧蔵中村家文書 地下官人(今出川家 (菊亭家)の侍)の中村家の資料の内、縁戚の平井家に伝来したもの。文久3(1863)年の七卿落ち事件にかかわった中村政房が、晩年にそれを回顧してまとめた記録や、幕末・維新期の政房自身の活動等をまとめた資料が中心である。ほかに明治24(1891)年の大津新報第404号付録露国皇太子御遭難之始末がある。明治期。7点。寄贈。

塩見氏旧蔵元北小路町木札 京都市上京区今出 川通大宮西入ルの元北小路町の戸長だった塩見 清右衛門宅に保管されていた木札。布告のため に町に掲示されていたと思われる。内容は明治5 (1872)年11月28日付け司法省第46号「各人民ヨ リ戸長又ハ地方官オヨビ地方裁判官ノ非理ヲ訴 フルヲ許スコト」を京都府が明治6(1873)年1 月に布令したもの。1点。寄贈。

### 展覧会に多数のご来場 ありがとうございました

平成22年10月30日から11月28日まで開催しました「展覧会『古典籍へようこそ - 京都新聞連載の古典籍と細川幽斎の文芸 - 』」は、期間中に千人を超える方々にご来場いただきました。

展覧会では、京都新聞連載の「古典籍へようこそ」で取り上げた古典籍の実物を紹介したほか、京都ゆかりの戦国武将で歌人でもあった細川幽斎(藤孝)の没後400年を記念し、幽斎の息子で同じく文化人であった忠興とその妻ガラシャに関する資料も交えて、細川幽斎の文芸の世界を紹介しました。また、11月4日と18日に実施しました資料館職員による列品解説には、多数の方にご来場いただきました。

アンケートでは「興味深い展示だった」、「総合資料館だからこそできる展覧会」などのお言葉をいただいております。一方、「時代がわかりにくかった」などのご指摘もあり、皆さまの貴重なご意見を、今後の参考として大いに活用させていただきたいと考えております。

また、関連事業として11月11日には京都橘大学の田端泰子教授による講演会「細川幽斎・忠興とガラシャ」を総合資料館で、同14日には京都府立大学教員と資料館職員によるシンポジウム「古典に学び、古典にあそぶー『古典籍へようこそ』出版を記念して一」を京都府立大学で開催しました。どちらも多数の方にご来場いただき、盛況のうちに講演会を終えることができました。ありがとうございました。



(展覧会列品解説の様子)

### ◎展覧会のお知らせ

2月下旬より3月下旬まで、総合資料館 収蔵品展を開催予定です。

詳細が決まりましたら、ホームページ、 メールマガジン等でお知らせします。

### 友の会事務局から

- ◎ 平成23年度「友の会」会員募集
  - ◇会費 年額 2,000円 (4月~翌年3月)
  - ◇申込方法 所定の申込用紙兼払込取扱票に 必要事項を記入の上、会費を郵便局に払い 込んでください。
  - ◇受付期間 1月17日(月)~3月17日(木)
  - ◇詳しくは友の会事務局(総合資料館庶務課 内 TEL.075-723-4831) までお尋ねください。
- ◎ 平成22年度の見学会を、10月27日(水)、29 日(金)の両日実施し、90名の会員の皆さんの 参加を得て、奈良市の奈良国立博物館、海龍 王寺、霊山寺を訪ねました。博物館では正倉 院展を見学し、2つのお寺では法話をいただ いたほか、観音像などを特別参拝しました。

天候にも恵まれ、古都・奈良の文化に触れ た一目でした。

## 古文書相談のご案内

- ○古文書の内容や解読についての相談を郵送に て受け付けております。
- ○地域に残る資料の解読・整理取り扱いなどに 関するご要望があれば、職員が出張して行い

いずれも詳細は当館歴史資料課(TEL 075-723-4834) までお問合せください。

### 日 誌 (平成22年9月~11月)

9.2 (木)、9 (木)、30 (木) 歴史資料カレッジ(22年度前期)

10.30 (土) ~11.28 (日) 展覧会「古典籍へようこそ」

11.1 (月) 「古典籍へようこそ - 京都府立 総合資料館の書庫から-」出版

11.11 (木) 講演会 「細川幽斎・忠興とガラシャ」

11.14 (土) シンポジウム 「古典にまなび、古典にあそぶ」

11.20(土) 全史料協京都大会プレイベント

11.24 (水)、25 (木) 全史料協京都大会

11.30 (火) (~12.2 (木)) 古文書入門教室

#### 利 用 案 内

休館日 祝日法に規定する休日、 毎月第2水曜日、資料整理期、 年末年始(12月28日~1月4日)

[1月~3月の休館日]

1月1日~4日(年始)、10日(月·祝)、12日(水) 2月9日 (水)、11日 (金·祝)

3月9日(水)、21日(月・祝)

開館時間 午前9時~午後4時30分

交 通 京都市営地下鉄烏丸線・北山駅下車 市バス4、北8・北山駅下車 京都バス45、46・前萩町下車

ホームページ http://www.pref.kvoto.jp/shirvokan/

京都国文祭

検索し



京都府立総合資料館 発行 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-4 京都府立総合資料館友の会(振替 01030-2-11991) TEL. 075-723-4831 FAX. 075-791-9466

○本誌に対するご意見・ご感想などを当館庶務課までお寄せください。